

山陰海岸ジオパークとランチクルーズ

山陰海岸国立公園指定50周年を記念し、株式会社農協観光鳥取支店が客船「ばしふいっくびいなす」をチャーターして行う鳥取港発着の県民クルーズ「山陰海岸ジオパークとランチクルーズ」が乗船客350名を乗せて7月1日(月)鳥取港を出港しました。

同社によると、同クルーズの人気は高く、キャンセル待ちが100名を超えたとのこと。

出港セレモニーでは、鳥取港振興会長の竹内功鳥取市長から、「豪華客船から鳥取砂丘と変化に富んだ美しい海岸線のある山陰海岸ジオパークの魅力を満喫してください。」と乗船客に向けて挨拶があり、続いて、恒川船長ほか本船三役と株式会社農協観光 塚田鳥取支店長に花束を贈呈した後、鳥取市観光協会連のしゃんしゃん傘踊り、賀露みどり保育園児のマーチングバンド、逢峰太鼓連による和太鼓演奏を披露して、お客様の壮途を祝しました。

ランチクルーズの船内では、ジオパークイベントとして、クイズ大会や歌と踊りのエンターテイメントショー等もあり、アンケート結果には、「接客サービス、見学、ショー、クイズ大会、食事は大満足」、「初めてで夢のよう。全てよかった。一生の思い出」など好意的な意見が多く、約9割のお客様が満足との回答で、4時間の洋上を充分満喫されたクルーズとなりました。



竹内功 鳥取市長の挨拶



しゃんしゃん鈴の音大使より花束贈呈



賀露みどり保育園児による可愛いマーチング



逢峰太鼓連による勇壮な演奏でお見送り